

6/7

第67回鳥取県西部消防ポンプ操法大会に出場



鳥取県消防学校（米子市）で開催された第67回鳥取県西部消防ポンプ操法大会に、日南町消防団山上分団が出場しました。県大会出場にはあと一歩及ばず3位となりましたが、今年3月から重ねてきた練習の成果を十分に発揮しました。また、優秀番員賞には、指揮者の北垣祐輔さんと3番員の岸本崇さんが選ばれました。今後も地域の安全・安心を守るため、日々の訓練に励みます。

6/6

ふくしのミライを考える一日



「にちなんふくしフェスタ2026」が役場交流ホールで開催されました。速水萌々音さん（モモティー）による当事者目線からの講演や、「日南ミライ会議」が行われ、日南病院名誉院長の高見徹さん、にちなんつなでA型LAWSONの田邊美佳さん、日南福祉会の入澤良子さんが意見を交わしました。また、アート展や「のんびりマルシェ」も開催され、楽しみながら、これからの「ふくし」について考える一日となりました。

6/19

大きくなーれ！ リンゴの袋掛けを体験



にちなん十色きりん組の園児13人と食育推進員24人が、阿毘縁の林リンゴ園で林富貴代さんの指導のもと、「つがる」の袋掛けを行いました。袋掛けを行うことで果実に傷が付きにくくなり、見た目の良いリンゴに育ちます。園児たちは保育園で事前に袋掛けの練習を行い、当日はイラストを描いたオリジナルの袋を持参し、一つひとつ丁寧に袋を掛けました。大人にとっても、リンゴが育つ過程や町内の農業について学ぶ貴重な機会となりました。

6/14

101人が鮎友釣りの腕を競う



第6回日野川鮎友釣り選手権「瀬田匡志CUP」が、生山の日野川鮎友釣り専用区を主会場に開催されました。県内外から101人が参加し、鮎の釣果を競いました。予選を勝ち抜いた上位20人が決勝に進み、中村明さん（兵庫県伊丹市）が7匹を釣り上げて優勝、福田一哉さん（生山）が6匹で準優勝となりました。大会を運営する「日南の水を守る会」は、釣果の計量時に河川ごみの持ち帰りを呼びかけるなど、日野川の環境保全にも取り組んでいます。

